

令和6年度東部地区4小学校PTA総会後の
東部地区小学校給食センター建設に係る懇談会

令和6年度東部地区の4小学校（田中、滋野、祢津、和）PTA総会において、東部地区小学校給食センター建設の概要を説明しました。

また、PTA総会終了後に希望者にお集まりいただき、東部地区小学校給食センター建設の懇談会を行いました。懇談会における主な質問・意見と教育委員会の考え方は次のとおりです。

1 給食センター方式は決定事項なのか。

自校方式と給食センター方式のそれぞれメリット・デメリットはありますが、安全・安心な学校給食の提供、食育の充実と地産地消の推進、栄養教諭の配置及び安全・安定した業務体制の確立のため、給食センター方式を採用することが望ましいと考えています。

2 給食センターは質素な給食となるイメージがある。行事食、品数、希望献立及び温かい給食はどのようになるのか。また、地産地消は継続されるのか。

給食の内容、衛生管理及び食育等に対しご心配をいただいておりますが、給食センター方式になったからといって給食調理に携わる職員により給食を提供しますので、現在の自校方式での給食と変わるものではありません。ただし、給食配送を要しますが、2重構造の保温食缶の使用により温かい給食提供ができると考えています。

給食センターでは、学校給食衛生管理基準を満たす調理環境、並びに、これまでなかった食物アレルギー対応調理室の整備を行うもので、より安心安全な給食提供を目指します。

また、地産地消については、現在も取り組みを進めていますが、給食センターで米飯炊飯することで、地元産米の使用や給食時間に合わせた炊飯による温かいご飯の提供や、地元食材のより一層の使用の在り方について、農業者団体を含む検討委員会を組織し、検討していきます。

3 アレルギーのある児童への対応はどのように考えているか。

現在は、それぞれの小学校で個別のエリアでアレルギー対応食を調理し、配膳する場合には、他の給食と混合しないよう、児童一人ひとり、個別に盛り付けたうえで配膳を行っています。

また、北御牧給食センターでは、アレルギー対応食専用の調理室を設置しており、そこで調理したものは、児童一人ひとり、個別の保温容器に入れたうえで配送しています。

給食センター化した場合には、北御牧給食センターでの対応方法等を参考に、今後、検討していきます。

4 衛生管理基準を満たさなければならないのか。

文部科学省の学校給食衛生管理基準によると、給食施設は食数に適した広さにすること、二次汚染防止の観点から汚染作業区域、非汚染作業区域の部屋単位での区分けを明確にし、人が行き来することによる汚染の防止を図ることが望ましいとされており、安全・安心に給食を提供するためにも、これに沿って整備したいと考えています。

5 給食センター化について、情報が少なく不安な保護者が多い。今後どのように情報を公表してもらえるか。

東部地区4小学校PTA総会においての懇談会を開催しているところですが、当日出席できなかった保護者の方もいますので、5月10日に再度保護者説明会を開催します。

さらに、今後、PTA代表者や専門的な知識を有する方、JA等により建設検討委員会を立ち上げ、運営方法等について詳細な検討を行っていく予定です。

その他のご意見

1 情報の公表に関するご意見

- ・いつ頃から給食センター方式の話があったのか。情報が少ないため保護者の中でもうわさなどが広がっていて不安になる。
- ・保護者を交えた議論をはじめからしていれば、このようなことにはならなかった。
- ・今後の給食センター化に関する途中経過を知らせてもらいたい。
- ・ランニングコストの試算はしているか。
- ・給食センターの建設が始まるのはいつ頃か。
- ・保育園の保護者にも説明をしてもらいたい。

2 自校方式及び給食センター方式に関するご意見

- ・自校給食を続けてほしい。配送車を各校で受け入れるようになるが、改修費もハードルが高いと思うし、不可能に近いのではないか。
- ・自分が小さい頃は給食センターで、こちらに移り住んでから自校方式の給食に感動した。
- ・北御牧のセンターが例に出るが、4校集まったセンターとでは、できることとできないことがあるのではないか。センター方式から自校方式にしているところもある。出汁が取れないとか、カット野菜を使用するなど、手間をかけた調理ができるのか、どこまで自校方式に近いものができるのか。

3 その他

- ・北御牧学校給食センターの給食の献立を視覚的にわかるようにしてもらいたい。
- ・実際に配食された給食を体感してみたい。
- ・少子化でいずれ学校自体が統合されることも考えると、給食センター方式でも仕方ないと思う。
- ・完全に反対とは思わないが、削減できた費用を安全な食材などの提供に活用してほしい。
- ・学校給食室の耐久年数はどれくらいなのか。
- ・田中小学校の給食室改修は今すぐにやらなくていいのではないか。
- ・東部中学校の給食は東部地区給食センターと一緒にするのか。
- ・現場で働く調理員の意見や、子どもの意見は。

令和6年5月10日開催
東部地区小学校給食センター建設に係る保護者説明会

令和6年度東部地区の4小学校（田中、滋野、柵津、和）の保護者を対象に、東部地区小学校給食センター建設の説明会を開催しました。

説明会における主な質問・意見と教育委員会の考え方は次のとおりです。

1 給食センターの建設ではなく、現在の給食室を修繕したほうが安くすむのではないか。

現在において施設等の老朽化により年々修繕箇所が増加しており、その都度修繕を行っている状況です。修繕を行って既存施設を継続することは、汚染区域、非汚染区域の明確化のための面積の確保、及び衛生面を考慮したドライシステムの導入といった根本的解決にはならないため、一時的な修繕によるものではなく施設の更新が必要と考えています。

2 アレルギー専用調理室は、すべてのアレルギー物質を入れない運用を想定しているか。現在においても状況に応じた対応をいただいております事故も起きていないため、そのような運用でなければアレルギー対応が向上しているとは思えない。アレルギーについて、センター化しても面談による聞き取り等で適切に対応してもらえるのか。

現在においても、子どもの状況を確認したうえで教員、給食関係者で情報を共有し、状況に応じてアレルギー食品の除去、他の食品への代替え、弁当の持参といったアレルギー対応を行っています。給食センター方式とした場合であっても、これらが変わるものではありません。

アレルギー専用調理室は、全てのアレルギー物質を入れないものではなく、通常の調理スペースと隔離し、アレルギー対応が必要な食材の混入及び調理器具等の混在を防ぐことを目的としています。

- 3 説明会資料では今後児童数が減少するとの予想となっているが、なぜ現状の児童数規模の施設建設を考えているのか。

調理食数ギリギリの規模の施設を整備した場合、施設と設備の稼働率を常に高い状態に保つ必要がありますが、そのような状態が続けた場合には施設と設備に過度な負担をかけることになります。児童数が減ることを想定していたとしても、現状規模で整備することが適切であると考えています。

- 4 給食センター方式とした場合、食材の品質低下や既製品の利用増加といったことになってしまわないか。

給食の内容等についてご心配をいただいておりますが、給食センター方式になったからといって給食調理に携わる職員により給食を提供しますので、現在の自校方式での給食と変わるものではありません。また、給食配送を要しますので、温かい給食が冷めて提供されるのではないかと心配するご意見がありますが、保温性能の優れた食缶の使用により温かい給食が提供ができると考えています。

- 5 市民が反対すれば給食センターの建設はなくなるのか。すべての人に建設について意見を聞くことをしていない。小学校保護者だけではなく、他の市民にも話を聞くべきである。

給食センター方式への不安な声をいただいておりますので、保護者への説明会の開催や今後、市民全体に対しての説明会も予定しております。

自校方式と給食センター方式のそれぞれのメリット・デメリットがあることを理解しておりますので、丁寧な説明を行い給食センター方式に対してのご理解を求めていきたいと考えています。

その他のご意見

1 情報の公表に関するご意見

- ・説明会の開催時間を、みんなが参加できる時間帯としてほしい。
- ・教育委員会の市民の声を聞くという意識が薄い。すべての事業において市民の声を聞いてほしい。
- ・給食センター以外方法がないということに対して不安である。保育園児の保護者にも説明してほしい。

2 自校方式及び給食センター方式に関するご意見

- ・今働いている人たちも衛生面に不安を持っているのか。
- ・学級・学年閉鎖になった時など、規模が大きいとロスも大きいのでないか。
- ・2校に1つずつ給食センターをまとめるという案はないのか。
- ・自校式の給食室が残せるなら工事期間中はお弁当を作るまたはデリバリーでもいいという人はいると思う。仮設の給食室にこだわらなくてもいい。
- ・子どもが減っているなら教室を潰して自校給食にできると思う。
- ・配送が遅れてしまったときは、時間はどうなるのか。食べる時間が減るのではないのか。そこまで保温ができるのか。

3 その他

- ・給食センターの費用を建設費用だけで計算するのはおかしい。ランニングコストも含めて概算してほしい。
- ・よりよくするためにこれから検討してもらいたい。明確な反対意見を持っているわけではないので、このまま給食センター方式になるんだと思う程度の感想である。
- ・東部中学校が停電になったら今回建設の給食センターで対応できるのか。
- ・子どもたち、先生にヒアリングをしてほしい。田中小学校では、児童が教育委員会に給食について手紙を書いている。読んだかどうかのフィードバックが子どもにない。
- ・建設検討委員会の人選をどのようにするのか。調理員を検討委員に入れてほしい。

議 事 録

会議等の名称	東部地区小学校給食センター建設市民説明会	開催日時	令和6年6月20日（木） 午後6時30分 ～ 午後7時40分
		場 所	中央公民館3階講堂
主催者(事務局)	東御市教育委員会	司会者	教育課長
出席者	市民20名 市長、教育長 事務局5名		
議 題	(議題) (1) 東部地区小学校給食センター建設について		
決定事項 (要点を箇条書き)	・ 各種質疑応答、意見交換を行った。 ・ 説明会の内容は、後日教育委員会HPへ掲載する。		

討議内容及び 経過	(発言者名)	(発言内容)
	事務局	開会・進行
		・市側の出席者紹介
	教育長	あいさつ
	市長	あいさつ
	事務局	東部地区小学校給食センター建設計画の検討経過概要について、資料に基づ
		き説明
		《北御牧学校給食センターPR動画放映》
	事務局	食缶、アレルギー食対応容器の実物について説明
	事務局	質疑応答やご意見をいただきたいと思いますが、一部の住民の方から住民
		監査請求がされその結果により報道では訴えの提起があったとされていること
		から、本日はこの訴えの内容に関わると思われる質問につきましては、一部
		回答を控えさせていただきますのでご了承ください。
	参加者	祢津小に通っている保護者です。小さい子どもがいる保護者はこの時間帯
		では参加できない。みんなが参加しやすい時間帯での説明会をお願いしたい。
	事務局	希望があれば、遅い時間帯の開催を検討したい。
	参加者	田中小に通っている保護者です。PTA総会で説明会を開催したとのことだ
		が、実際には総会当日に開催の案内があり参加できる状況ではなかった。
		田中小では子どもたちが自校式を望んで手紙を出したと思うが、なにも
		回答がいただけていない。
		※田中小学校は全児童に文書により開催通知を発布した。
	事務局	子供たちからいただいた手紙については、そのほとんどがおいしいとい
		った内容でしたが、一部の子どもがいいイメージをもっていなかったため
		今後も理解を深めていただけるよう取り組んでいきます。
	参加者	子どもを3人育てた保護者です。自校式の給食が素晴らしいと考えてい
		たが、今日の説明でセンターもよさそうでよかった。ランニングコストは
		どのように考えているのか。
	事務局	施設の規模、設備の内容等によってランニングコストは大きく変わるた
		め、現在のところランニングコストは試算していない。現在、基本設計を
		行っているところで、具体的に計画が進んでいく中で試算していきたいと
		考えています。

討議内容及び 経過	参加者	検討委員会はいつころ組織する予定なのか。
	事務局	7月上旬には組織する予定です。
	参加者	センター化を決めた決裁文書はあるのか。教育長がセンター化を検討
		しろといった指示書はあるのか。
	事務局	ただいまの質問に関しては、冒頭に説明しましたとおり訴えに関わる
		質問であるため回答は控えさせていただきます。
	参加者	学校施設台帳があり、毎年ヒアリングによって給食室の状態を確認して
		いると思うが、もう駄目だという段階まで気づかなかったのか。
	事務局	学校施設台帳に関しては、児童数や大きな改修を行ったものを毎年更新
		しているもので、施設状態のヒアリングとは別のものとなります。
		ヒアリングは各学校の状態を確認させていただくために実施しており、
		毎年学校の状態を確認しています。
	参加者	毎年状態を確認していて、今回はもうセンター化しかないといった状態
		まで放置していたことに危機感がある。
	市長	旧東部町時代に東部中学校と田中小学校の給食室が古くなり建て替えが
		必要なことから検討委員会が組織され私もその委員となった。当時は、
		自校式とセンター式では委員の中で平行線となったが、最終的には自校式
		の意見が多数派で自校式となった。
		当時と比べ現在では、衛生管理基準やアレルギー食対応について法律が
		大きく変わり、既存の施設の改修では難しいと考えている。
		皆さんから自校式の継続やランニングコストといった比較の話をいただ
		くが、できないものとは比較できないと考えており丁寧な説明で理解して
		もらうしかないと考えています。
	参加者	現在訴えられているのは、教育委員会で検討したものを市長に協議した
		ような文書が残っていないことが問題となっている。そこを反省して改め
		いかないといけないと思う。適切に対応してほしい。このことに関しては
		回答は不要です。
	事務局	閉会